



平成 29 年度 一般社団法人日本イスラム協会総会議事録

日時：平成 29 年 5 月 27 日（土）15 時 00 分

場所：東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学人文社会系研究科赤門総合棟 8 階 851 号室

出席者：5 名（菊地達也、高野太輔、後藤絵美、堀川徹、柳橋博之）

委任状出席者：131 名（藍澤光晴ほか）

欠席：127 名

尚、正会員総数は、263 名である。

議題

議題 1	平成 28 年度総務報告.....	1
議題 2	平成 28 年度事業報告.....	1
議題 3	平成 28 年度会計監査報告.....	2
議題 4	平成 29 年度事業計画案.....	2
議題 5	平成 29 年度会計予算案.....	3
議題 6	監事の交代.....	3

平成 29 年 5 月 27 日（土）13 時から開催された理事会において、議題 1 から 6 までを本定期総会の議題とすること、また定款 17 条に基づき、本定期総会の議長に柳橋博之代表理事を指名することが全会一致で決議された。

定款 18 条、19 条に基づき、本総会が成立することを確認したうえで、柳橋博之議長が、開会を宣言し、議事に移った。

議題 1 平成 28 年度総務報告

(1) 会員の異動状況

平成 28 年 4 月 1 日現在 342 名（内正会員 272 名・賛助会員 70 名）

平成 29 年 4 月 1 日現在 334 名（内正会員 263 名・賛助会員 71 名）

(2) 事務体制

登記上の主たる事務所を東京大学人文社会系研究科とし、総務、庶務の連絡先は東京大学柳橋博之研究室に設置されている。『イスラム世界』編集は同菊地達也研究室に、公開講演会関係は桜美林大学堀井聡江研究室に設置されている。

(3) 財政の状況と今後の見通し

昨年度は支出が収入を上回った。これは協会創立 50 周年事業の一環としてアラビア語辞書刊行プロジェクトの推進のために一時的に支出したものであり、財政面での不安は少ない。

議題 1 につき、柳橋議長から以上の報告がなされ、全会一位で承認された。

議題 2 平成 28 年度事業報告

(1) 公開講演会の開催

第 1 回 平成 28 年 6 月 19 日（日）「イスラームと西洋—過去と現在」

於 東京大学

講演者と演題

加藤博「イスラーム文明と西欧」

竹下政孝「イスラーム世界と西洋—近くて遠い隣人関係」

第2回 平成28年10月8日(土)「サイクス=ピコ協定から100年—パレスティナ問題の今」

於 東京大学

講演者と演題

藤原亮司「ガザの破壊と援助、分断されてゆくパレスチナ」

錦田愛子「再難民化するパレスチナ人—サイクス・ピコ合意100年目の離散の現状」

以上2回の公開講演会は、それぞれ60名をこえる参加者を得て盛況であった。

(2) 機関誌『イスラム世界』の発行

菊地編集委員長を中心に『イスラム世界』第85号・86号を刊行し、会員の研究成果を発表した。

(3) イスラームとイスラーム諸国「理論と動向」研究会の開催

平成29年3月8日(水) 於 東京大学

阿部尚史「19世紀イラン社会における婚姻：制度と実態」

議題2につき、柳橋議長から以上の報告がなされ、全会一致で承認された。

議題3 平成28年度会計監査報告

別添のとおり、秋葉淳監事と高野太輔監事により、平成29年5月23日(火)財務諸表について、それぞれ会計帳簿、預金通帳、領収書等と照らし合わせて経理上問題ないとの承認を得た。

議題3につき、柳橋議長から以上の報告がなされ、全会一致で承認された。

議題4 平成29年度事業計画案

(1) 方針

本年度は前年度の成果をふまえ、定款の定める目的および事業内容にもとづき、これまでの本協会の事業内容を前進させる。イスラーム諸国の言語、歴史など広く文化一般に関する研究をおこない、日本のイスラーム研究のなお一層の質的向上をはかる。また、その成果は機関誌や講演会などによって広く社会に向けて発表する。そのため、機関誌の定期刊行とその内容の充実を図る。

(2) 事業の内容

(ア) 公開講演会の開催

第1回目は「イスラームにおける信仰論：全容と真髄」というタイトルで5月13日に開催した。秋におこなわれる第2回目は、夏までに議題を決定して講演者の人選をおこなう。

担当理事：堀井聡江

(イ) 機関誌『イスラム世界』の発刊。担当理事：菊地達也

(ウ) 「イスラームとイスラーム諸国に関する理論と動向研究会」を開催する。

(エ) アラビア語辞書刊行プロジェクトを継続する。

議題4につき、柳橋議長から以上の報告がなされ、全会一致で承認された。

議題5 平成29年度会計予算案

別添のとおり。継続1（出版事業）の内訳は、次のとおりである。

- (1) 『イスラム世界』86号、87号の刊行：1,135,000円
- (2) アラビア語辞書刊行プロジェクト助成金：1,220,000円

議題5につき、柳橋議長から以上の報告がなされ、全会一致で承認された。

議題6 監事の交代

秋葉淳監事より辞任の申し出があり、本日の総会にて後藤絵美氏を後任監事として提案する。

議題6につき、柳橋議長から以上の報告がなされ、全会一致で承認された。

最後に本議事録の署名人として、柳橋議長のほか、菊地達也氏と後藤絵美氏の2名が指名され、承認された。

以上すべての議題につき、全会一致で決議され、平成29年度定期総会は閉会した。

以上



一般社団法人日本イスラム協会 平成28年度会計監査

イ、貸借対照表

平成29年3月31日現在
(単位:円)

科目	当年度
I 資産の部	
1. 流動資産	
現金	0
預金	4,671,222
流動資産合計	4,671,222
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
基本財産合計	0
(2) 特定資産	
特定資産合計	0
(3) その他固定資産	
什器備品	0
その他固定資産合計	0
固定資産合計	0
資産合計	4,671,222
II 負債の部	
(1) 流動負債	
短期借入金	0
未払金	0
流動負債合計	0
(2) 固定負債	
長期借入金	0
固定負債合計	0
負債合計	0
III 正味財産の部	
1. 指定正味財産	0
指定正味財産合計	0
2. 一般正味財産	4,671,222
(うち基本財産充当額)	0
(うち研究調査基金充当額)	0
正味財産合計	4,671,222
負債及び正味財産合計	4,671,222



ロ、正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日

(単位:円)

科目	当年度
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	0
基本財産受取利息	0
② 受取会費	1,765,800
受取正会員会費	1,326,000
受取法人賛助会員会費	424,800
受取一時賛助会員会費	15,000
③ 事業収益	0
事業収益	0
④ 受取補助金等	0
国庫補助金	0
⑤ 受取寄付金	0
受取寄付金	0
⑥ 雑収益	22
受取利息	22
雑収入	0
経常収益計	1,765,822
(2) 経常費用	
① 事業費	1,708,864
事業費	1,708,864
② 管理費	336,377
管理費	336,377
什器備品減価償却費	0
経常費用計	2,045,241
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 279,419
当期経常増減額	△ 279,419
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外費用	
① 過年度建物減価償却費	0
② 過年度投資有価証券評価額	0
経常外費用計	0
当期経常外費用増減額	0
当期一般正味財産増減額	△ 279,419
一般正味財産期首残高	4,950,641
一般正味財産期末残高	4,671,222
II 指定正味財産増減の部	
① 受取寄付金	0
② 基本財産受取利息	0
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III 正味財産期末残高	4,671,222

勘定科目	実施事業等会計				法人会計	合計
	継続1(出版事業)	継続2(講演会事業)	継続3(研究会事業)	小計		
I 正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用収入						
基本財産受取利息				0	0	0
特定資産運用益				0	0	
受取会費						
正会員受取会費				0	1,326,000	1,326,000
賛助会員受取会費				0	424,800	424,800
一時会員受取会費					15,000	15,000
事業収入						
事業収益					0	
受取補助金等					0	
受取寄付金等					0	
雑収益					22	22
経常収益計	0	0	0	0	1,765,822	1,765,822
(2) 経常費用						
事業費						
給料手当	716,525	83,250	0	799,775		799,775
旅費交通費	0	0	0	0		0
通信運搬費	41,584	43,406	0	84,990		84,990
消耗品費	0	6,525	0	6,525		6,525
印刷製本費	726,202	0	0	726,202		726,202
賃借料		0	0	0		0
諸謝金		80,000	5,000	85,000		85,000
雑費	5,940	432	0	6,372		6,372
事業費計	1,490,251	213,613	5,000	1,708,864		1,708,864
管理費						
給料手当					183,915	183,915
会議費					1,945	1,945
旅費交通費					0	0
通信運搬費					48,478	48,478
減価償却費					0	0
消耗什器備品費					0	0
消耗品費					53,236	53,236
印刷製本費					0	0
賃借料					0	0
保険料					0	0
租税公課					0	0
雑費					48,803	48,803
管理費計					336,377	336,377
経常費用計	1,490,251	213,613	5,000	1,708,864	336,377	2,045,241
当期経常増減額	△ 1,490,251	△ 213,613	△ 5,000	△ 1,708,864	1,429,445	△ 279,419
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
一般正味財産増減額	△ 1,490,251	△ 213,613	△ 5,000	△ 1,708,864	1,429,445	△ 279,419
一般正味財産期首残高						4,950,641
一般正味財産期末残高						4,671,222
II 指定正味財産増減の部						
受取補助金等				0	0	0
当期指定正味財産増減額				0	0	0
指定正味財産期首残高						0
指定正味財産期末残高						0
III 正味財産期末残高	△ 1,490,251	△ 213,613	0	△ 1,708,864	1,429,445	4,671,222

ハ、財産目録

平成29年3月31日現在
(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	手元保管	運転資金として	0
預金	普通預金 三菱東京UFJ銀行武蔵境駅前支店 三菱東京UFJ銀行武蔵境駅前支店(アラビア語) ゆうちょ銀行本郷支店郵便振替口座	運転資金として	1,274,615 793,964 2,602,643
流動資産合計			4,671,222
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計			0
(2) 特定資産			
特定資産合計			0
(3) その他固定資産			
什器備品 パソコン			0
その他固定資産合計			0
固定資産合計			0
資産合計			4,671,222
II 負債の部			
(1) 流動負債			
短期借入金			
未払金			
未払事業費			
未払管理費			
流動負債合計			0
(2) 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			0
正味財産			4,671,222

二、収支計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで
(単位:円)

勘定科目		予算額(a)	決算額(b)	差異(a)-(b)	備考
大科目	中科目				
I 収入の部					
1. 事業活動収入					
① 基本財産運用収入		1,400	0	△ 1,400	
	基本財産受取利息	0	0		
② 事業収入	事業収入	0	0	0	
③ 受取会費収入	受取会費	2,000,000	1,765,800	△ 234,200	
	(受取個人正会員会費)	1,500,000	1,326,000		
	(受取法人会員)	500,000	424,800		
	(受取一時会員会費)	0	15,000		
④ 補助金収入		0	0	0	
⑤ 寄付金収入		0	0	0	
⑥ 雑収入		0	22	22	
	受取利息	0	22		
	雑収入	0	0		
	事業活動収入計	2,001,400	1,765,822	△ 235,578	
2. 投資活動収入の部					
3. 財務活動収入の部					
	収入合計	2,001,400	1,765,822	△ 235,578	
II 支出の部					
1. 事業活動支出の部					
① 管理費		626,000	336,377	289,623	
	(給与)	400,000	183,915	216,085	
	(会議費)	0	1,945	△ 1,945	
	(旅費交通費)	56,000	0	56,000	
	(通信費)	60,000	48,478	11,522	
	(減価償却費)	0	0	0	
	(消耗什器備品費)	0	0	0	
	(消耗品費)	80,000	53,236	26,764	
	(印刷製本費)	5,000	0	5,000	
	(賃借料)	0	0	0	
	(保険料)	0	0	0	
	(租税公課)	0	0	0	
	(雑費)	25,000	48,803	△ 23,803	
② 出版事業費		2,475,000	1,490,251	984,749	
	(給与)	1,100,000	716,525	383,475	
	(旅費交通費)	250,000	0	250,000	
	(通信運搬費)	65,000	41,584	23,416	
	(消耗品費)	0	0	0	
	(印刷製本費)	900,000	726,202	173,798	
	(賃借料)	0	0	0	
	(諸謝金)	150,000	0	150,000	
	(雑費)	10,000	5,940	4,060	
③ 講演会事業費		207,000	213,613	△ 6,613	
	(給与)	70,000	83,250	△ 13,250	
	(旅費交通費)	40,000	0	40,000	
	(通信運搬費)	17,000	43,406	△ 26,406	
	(消耗品費)		6,525	△ 6,525	
	(印刷製本費)		0	0	
	(賃借料)		0	0	
	(諸謝金)	80,000	80,000	0	
	(雑費)		432	△ 432	
④ イスラーム動向 情報センター事業費		5,000	5,000	0	
	(賃借料)	5,000	0	5,000	
	(諸謝金)		5,000	△ 5,000	
	事業活動支出計	3,313,000	2,045,241	1,267,759	
2. 投資活動支出の部					
3. 財務活動支出の部					
	支出合計	3,313,000	2,045,241	1,267,759	
	当期収支差額	△ 1,311,600	△ 279,419		



ホ、財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法 什器備品:定額法によっている。
 (2) 一般正味財産のうち、研究調査基金充当額については項目を削除し、平成25年度会計より通常の一般正味財産と同等の扱いとする。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次の通りである。

科目	前期期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次の通りである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産引当預金	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次の通りである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	当期首残高
什器備品	133,580	133,580	-	0
合計	133,580	133,580	-	0

へ、附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
 該当するものなし。
 2. 引当金の明細
 該当するものなし。


以上

上記に相違ないことを確認した。


平成 29 年 5 月 23 日

一般社団法人 日本イスラム協会

監事

秋葉 淳 

監事

高野 太輔 

平成 28 年度公益目的支出計画実行書に関する監査報告

一般社団法人 日本イスラム協会

代表理事 柳橋 博之 殿

私たち監事は、平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの平成 28 年度事業年度における公益目的支出計画実施報告書について監査を行いましたので一般社団法人及び一般社団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益社団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 127 条第 2 項において準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 124 条第 1 項（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律 199 条において準用する同法第 124 条 1 項）及び一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び、公益財団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律施行規則第 43 条の規定に基づき、本報告書を作成し、以下の通り報告します。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る公益目的支出計画実施報告書について検討しました。

2. 監査意見

当法人の公益目的支出実施計画実施報告書は、法令及び定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく示していると認めます。

平成 29 年 5 月 23 日

監事

監事

秋葉 淳
高野 右輔



平成 28 年度監査報告

一般社団法人 日本イスラム協会
代表理事 柳橋 博之 殿

私たち監事は、当協会の平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年度 3 月 31 日までの平成 28 年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 99 条第 1 項（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 197 条において準用する同法第 99 条第 1 項）及び一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 36 条及び第 45 条（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 64 条において準用する同規則第 36 条及び第 45 条）の規定に基づき、本監査報告書を作成し、以下の通り報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決済書類等を開覧し、当協会の主たる事務所において事業及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその付属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、当協会の譲許を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその付属明細書並びに財産目録等は、当協会の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

平成 29 年 5 月 23 日

監事

秋葉 淳



監事

高野 太輔



平成29年度収支予算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで
(単位:円)

勘定科目	大科目	実施事業等会計				法人会計	予算額合計
		継続1(出版事業)	継続2(講演会事業)	継続3(研究会事業)	小計		
I 収入・支出の部							
正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用収入	基本財産受取利息					1,400	1,400
特定資産運用益						0	
受取会費	正会員受取会費					1,300,000	1,700,000
	賛助会員受取会費					400,000	
事業収入	継続1事業収益					0	0
	継続2事業収益					0	
	継続3事業収益					0	
受取補助金等						0	
受取寄付金等						0	
雑収益						0	
経常収益計		0	0	0	0	1,701,400	1,701,400
(2) 経常費用							
事業費							0
	給料手当	1,175,000	80,000		1,255,000		1,255,000
	旅費交通費	220,000	50,000		270,000		270,000
	通信運搬費	50,000	40,000		90,000		90,000
	消耗品費	0	6,000		6,000		6,000
	印刷製本費	900,000			900,000		900,000
	賃借料	0		5,000	5,000		5,000
	諸謝金	0	80,000		80,000		80,000
	雑費	10,000	500		10,500		10,500
事業費計		2,355,000	256,500	5,000	2,616,500		2,616,500
管理費							
	給料手当					200,000	200,000
	会議費					2,000	2,000
	旅費交通費					56,000	56,000
	通信運搬費					50,000	50,000
	減価償却費					0	0
	消耗什器備品費					0	0
	消耗品費					80,000	80,000
	印刷製本費					5,000	5,000
	賃借料					0	0
	保険料					0	0
	租税公課					0	0
	雑費					0	0
管理費計						25,000	25,000
経常費用計		2,355,000	256,500	5,000	2,616,500	418,000	418,000
当期経常増減額		△ 2,355,000	△ 256,500	△ 5,000	△ 2,616,500	1,283,400	△ 1,333,100
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益		0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用		0	0	0	0	0	
当期経常外増減額		0	0	0	0	0	
一般正味財産増減額		△ 2,355,000	△ 256,500	△ 5,000	△ 2,616,500	1,283,400	△ 1,333,100
一般正味財産期首残高							3,669,041
一般正味財産期末残高							
II 指定正味財産増減の部							
受取補助金等						0	0
当期指定正味財産増減額						0	0
指定正味財産期首残高							
指定正味財産期末残高							
III 正味財産期末残高							0

2017(平成 29)年度アラビア語辞書刊行プロジェクト助成金申請

一般社団法人日本イスラム協会殿

昨年度までのご支援を深く感謝申し上げます。

下記の通りに、アラビア語刊行プロジェクトについて 2017(平成 29)年度の助成を申請いたします。ご高配を賜ればまことに幸いです。

2017 年 5 月 15 日

高野アラビア語辞書刊行委員会

呼びかけ人代表 加藤博

事務局 長沢栄治

記

【2017(平成 29)年度助成申請内容】

編集作業謝金 84 万円 7 万円×12 か月 (2017 年 4 月～2018 年 3 月)

(謝金単価を 2017 年 4 月より、時給 1000 円から 1300 円に引き上げ)

交通費(校閲委員旅費) 4 人×2 回 = 22 万円

原稿料・校閲作業謝礼 15 万円

その他(雑費) 1 万円

計)122 万円

以上

【参考 2016 年度支出 (2016 年 4 月～17 年 3 月、12 カ月間)】

編集作業謝金 581,400 円

(謝金単価を 2016 年 10 月より、時給 925 円から 1000 円に引き上げ)

交通費(校閲委員旅費) 0 円(支出せず)

原稿料・校閲作業謝礼 0 円(支出せず)

その他(振込み手数料) 4,860 円

計) 58 万 6260 円

【参考 2015 年度支出 (2015 年 4 月～16 年 3 月、12 カ月間)】

編集作業謝金 963,850 円

交通費 (校閲委員旅費) 216,160 円 (2 回分 4 名)

原稿料・校閲作業謝礼 0 円 (支出せず)

その他 (振込み手数料) 8,532 円


計) 118 万 8542 円

平成 29 年 5 月 27 日


議長

柳橋博之 

署名人

菊地達也 

署名人

後藤 絵美 

以上



Handwritten text in seal script, accompanied by a circular red seal impression to its left.

Handwritten text in seal script, accompanied by a circular red seal impression to its left.

Handwritten text in seal script, accompanied by a circular red seal impression to its left.